

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	第 1 5 回入間市地域公共交通協議会
開 催 日 時	令和元年 8 月 1 9 日 ( 月 ) 午後 3 時 3 0 分 開会・午後 4 時 5 0 分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 5 階全員協議会室
議 長 氏 名	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 教授 久保田 尚
出席委員 ( 者 ) 氏名	別紙 1 のとおり
欠席委員 ( 者 ) 氏名	別紙 1 のとおり
説明者の職氏名	入間市都市整備部都市計画課 課長 藤田拓也 " 主事 大野裕太 飯能市市民生活部生活安全課交通政策室 室長 佐野敬子
会 議 次 第 ( 公開・非公開の別 )	【公開】 別紙 2 のとおり
非 公 開 理 由	—
傍 聴 者 数	1 名
配 布 資 料	別紙 2 のとおり
事務局職員職氏名	入間市 都市整備部 次長 栗原庸之 " 都市計画課 課長 藤田拓也 " " 主幹 小松辰也 " " 主事 大野裕太
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 ( 2 )

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### ○報告事項

以下の内容を資料に沿って説明。

(1) コミュニティバスの利用状況について

主にていーワゴンの利用状況について前年度対比した数値を説明。

(2) ていーワゴンの実証運行の課題について

団体等の利用があった場合、後続便が多数発生することとなり、市の財政負担が際限なく増えてしまう。

↓

1 便あたりの後続便の台数を 2 台までと制限を加える。

#### ○協議事項

(1) ていーワゴンの本格運行について

- ・本格運行の内容については、資料－3のとおり決議された。
- ・報告事項(2)の課題については、上記のとおり決議された。

#### ○その他

(1) 今後のスケジュールについて

次回の協議会は、必要があれば令和2年2月に開催予定。

(2) 近隣市事例研究(飯能市の交通政策について)

飯能市市民生活部生活安全課交通政策室佐野室長より資料－6に沿って説明を頂戴した。

会議録（３）

発言者	発言内容
1. 開会	
2. 会長挨拶	
3. 報告事項	
事務局	（１）コミュニティバスの利用状況について説明
	質問、意見等なし
事務局	（２）ていーワゴンの実証運行の課題について説明
茂木委員	問い合わせのあった所沢市の学校は、ていーワゴンを利用したのか。
事務局	6月頃学校側から相談があり、利用は9月頃を予定しているとのこと。後続便の制度を説明し、利用するかどうかは今後検討するとのこと。
久保田会長	再編後、利用者も増加し、順調に進んでいると見受けられるがその理由を伺う。
事務局	地元住民の意見やアンケート調査の結果に基づき、ルートを決めたことが要因。また、ワゴン型の車両が金子、東金子、宮寺・二本木地域にマッチしたといえる。
細谷委員	武蔵藤沢駅コースの利用が増えているが、更なる利用者増に向けてPRを行ってほしい。
事務局	時期をみて宮寺・二本木の地元協議会へ利用者数の報告を行い、利用してもらおうよう呼びかけていきたいと考えている。
4. 協議事項	
事務局	（１）ていーワゴンの本格運行について説明
茂木委員	定員超過する団体の利用があったら断るのが当然ではないか。
事務局	9人目の乗客があった際、次の便まで待つことがないように後続便制度を導入した。しかし、後続便の台数に特段規定がなく、市の補填金が際限なく発生することを避けるため、2台までと制限を加えるものである。障害者団体等への福祉的配慮は引き続き行うべきと考える。
久保田会長	団体利用客に対して貸切バス等のご案内などは検討しているのか。

発 言 者	発 言 内 容
事務局	簡単な紹介は可能である。また、目的地の近くに路線バスが運行していればそちらを利用してもらうように案内する考えでいる。
久保田会長	ていワゴンの本格運行については、資料-3のとおり進め、また、実証運行の課題である後続便の扱いについては、1便あたり2台までと制限を加えることでよろしいか？
一同	異議なし
5. その他	
事務局	(1) 今後のスケジュールについて説明 質問、意見等なし
	(2) 近隣市事例研究（飯能市の交通政策について）
山崎委員	スクールバスの混乗制度について伺う。教育部局で受け持っていたスクールバスの制度をそのまま生活安全課で引き受けたという認識でよいか。
佐野室長	現在もスクールバスの契約については教育委員会で行っている。生活安全課で考案した混乗制度をスクールバスの制度に適合させた。
小嶋副会長	スクールバスの混乗制度について伺う。運賃は無料とのことだが、市と運行事業者の契約額に変更はあるのか。
佐野室長	従来の貸切バスの契約に混乗制度を追加したのみで契約額に変更はない。
事務局	乗りこぼしが発生した場合はどのように対応しているのか。
佐野室長	後続便制度は設けておらず、次の便を待つこととなる。しかし、過去に定員超過したケースはない。
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和元年 9月25日	
議 長 の 署 名	久保田 尚
議長が指名した者の署名	高 山 勇

## 入間市地域公共交通協議会委員

令和元年8月19日 現在

区分	機関名	職名	氏名	出欠	
1	1号委員	西武鉄道㈱	計画管理部鉄道計画課長	長田裕太郎	×
2		西武バス㈱	取締役	山内智矢	○
3		西武ハイヤー㈱	業務部長	藤原康之	×
4		丸大観光㈱	代表取締役	齋藤栄作	○
5		松葉交通㈱	代表取締役社長	松原緑	○
6	3号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局	首席運輸企画専門官	岡安和幸	×
7		国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所	副所長(技術)	鹿島秀昭	×
8		埼玉県	企画財政部交通政策課交通企画・バス担当主査	根岸甚高	○
9		埼玉県飯能県土整備事務所	道路環境部長	粕谷平藏	○
10	埼玉県警狭山警察署	交通課長	鈴木隆	○	
11	4号委員	公 募		荒岡真由美	○
12		公 募		芳賀隆夫	○
13	5号委員	埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 教授	久保田尚	○
14		埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 准教授	小嶋文	○
15	6号委員	西武バス労働組合	執行委員長	小河憲司	×
16	7号委員	豊岡地区区長会	扇町屋第2区副会長	久保富美子	○
17		東金子地区区長会	東金子体育協会幹事	塚原とみ子	○
18		金子地区区長会	元金子地区区長会長	双木茂芳	○
19		宮寺・二本木地区区長会	元宮寺・二本木地区区長会長	細谷秋雄	○
20		藤沢地区区長会	藤沢地区交通安全母の会会長	齋藤勝子	○
21		西武地区区長会	元西武地区第8区会長	茂木保孝	○
22	8号委員	入間市	企画部長	鳥山政之	○
23		入間市	環境経済部長	長谷川功	○
24		入間市	市民生活部長	高山勇	○
25		入間市	福祉部長	田代高久	○
26		入間市	都市整備部長	山崎利明	○
27	2号委員	計画内容により委嘱			
28					
29					
30					

# 第15回 入間市地域公共交通協議会

日時：令和元年8月19日（月）15時30分～

場所：入間市役所5階全員協議会室

## 一 次 第 一

### 1. 開 会

### 2. 会長挨拶

### 3. 報告事項

- (1) コミュニティバスの利用状況について
- (2) ていーワゴンの実証運行の課題について

### 4. 協議事項

- (1) ていーワゴンの本格運行について

### 5. その他

- (1) 今後のスケジュールについて
- (2) 近隣市事例研究(飯能市の交通政策について)

#### 【配付資料】

- 資料ー1 平成31年2月～令和元年7月 入間市コミュニティバスの利用状況
- 資料ー2 ていーワゴンの実証運行の課題について
- 資料ー3 ていーワゴンの本格運行について
- 資料ー4 ていーワゴンの実証運行の課題に対する対応について
- 資料ー5 スケジュール表
- 資料ー6 埼玉県交通政策研修会資料(飯能市の交通政策について)
- 参考資料ー1 委員名簿
- 参考資料ー2 第14回入間市地域公共交通協議会 議事録

### 6. 閉 会